

# 第4回オープンデータ官民ラウンドテーブル（令和元年9月17日開催）の結果概要

対象データ	関係府省庁	要望者	要望内容	当日の関係府省庁の回答内容及びラウンドテーブルでの議論を踏まえた今後の検討の方向性
生活保護データ	厚生労働省	東京大学大学院 経済学研究科・ 経済学部 林 正義教授	被保護者調査〔月別調査〕・福祉行政報告例〔生活保護〕データに関して、地方公共団体単位（各市・福祉事務所のある各町・都道府県福祉事務所管轄地域の町村別）の計数を、全調査項目に関してe-Statで公開	<p><b>【ラウンドテーブル当日の回答内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護行政においては受給者のプライバシーに配慮することが必要であり、慎重な検討が必要。また、ご要望の表章単位による集計を行う場合、数値のチェック作業の増に伴う人員の確保や、集計業務の委託費用の増に伴う予算の確保は、現時点ではいずれも困難な状況。</li> <li>統計法に基づく統計調査の調査票情報についての目的外利用申請を行っていただくことにより、ご要望に対応可能。</li> </ul> <p><b>【今後の検討の方向性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ご要望のデータを調査結果としてe-Statへ公表するためには、上記の課題を併せて解決することが必要であり引き続き検討して参りたい。また、統計法に基づく統計調査の調査票情報についての目的外利用申請については、今後も速やかに承認手続を行うように努めて参りたい。</li> </ul>
公的介護保険データ	厚生労働省	東京経済大学 経営学部 小暮 厚之教授	公的介護保険に関する以下のデータのオープンデータ化 <ul style="list-style-type: none"> <li>非要介護状態から各要介護状態に推移する性・年齢別人数</li> <li>要介護度別の性・年齢別人数及び要介護状態間を推移する性・年齢別人数</li> <li>各要介護状態における性・年齢別死亡数</li> </ul>	<p><b>【ラウンドテーブル当日の回答内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定情報・介護レセプト等情報の第三者提供において、「集計表情報」の提供も行っており、申請いただくことによりご要望に対応可能。</li> </ul> <p><b>【今後の検討の方向性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、要介護認定情報については、地域包括ケア「見える化」システムにおいて、全国・都道府県・市町村別に要介護度別の認定者数や性・年齢調整済み認定率等を既にオープンデータ化している。</li> <li>また、介護保険データ全般については、地域包括ケア「見える化」システムや、第三者提供による研究成果の公表を通じてオープンデータ化を推進しているところであり、ご要望のデータのオープンデータ化については、ラウンドテーブルでのご議論を踏まえ、今後検討して参りたい。</li> </ul>